

# 令和5年度当初予算に関する要望書を知事へ提出

2月8日、新年度予算に関する知事査定に先立ち、所属会派「民主・県民クラブ」は、伊原木隆太知事に要望書を提出し、意見交換を行いました。私たちの会派では、毎年、知事査定の前に、地域や職場の声を取り入れた要望書を作成し、新年

度予算への反映を求め知事など県幹部と交渉しています。会派の政調会長である私は、会派メンバー個々の要望事項を確認し、要望書策定を統括しました。折衝の場で、知事に対し要望内容の説明を行いました。

【主要要望事項】 私からは、海ごみ回収ボランティア団体等が回収したごみの運搬・処理、事前の草刈りなどを要望しました。

最重点要望	電気代など物価高騰対策(家計支援、企業支援) 賃上げの環境整備(機運の醸成、企業支援)
その他の要望	403号渋川海岸沿線サイクリングロードの安全性の確保 河川アダプトの見直し 教職員の負担軽減(教師業務アシスタントの要件緩和等) 大型投資・拠点化促進補助金の継続的な予算確保 ウィズセンター(配偶者暴力相談支援センター)の体制強化 海ごみ回収に取り組むボランティア等への支援強化 倉敷駅付近連続立体交差事業の推進 建築の断熱・省エネ化支援 etc.



# 海ごみ回収に取り組むボランティア支援が前進！

3年越しの要望案件、知事査定で“満額回答”！

上記の予算要望後の知事査定で、「河川ごみ回収促進事業」が追加されました。部局からの予算要求にはなかった事業ですが、約500万円が追加で予算措置されました。事業概要には、「清掃ボランティア等が回収した河川ごみ等の運搬・

処分や、必要に応じた進入道路等の草刈りを行うとともに、河川ごみ等削減に取り組む市町村を支援する」と明記されています。ごみを拾いやすくするための事前の草刈り等への措置も含む“満額回答”になりました。



### 高橋とおるの視点・考え

自分自身がごみ回収に参加したときの気づきと、ごみ回収に取り組むボランティア団体の方々からの声を基に、担当課への要望から始まり、議会質問、予算要望などで繰り返し申し上げてきた課題が前進しました。ほぼ3年越しの取組が実りました。

500万円ほどの予算措置は、県政全体から見るとごくごく小さな前進ですが、現場の声を県政に反映させることが自分の役目なので、地味な成果とはいえ率直に嬉しいです。

一緒に河川敷などでごみ回収をしてきた方々の熱心な取組の賜物です。関係各位に心より感謝致します。

岡山県議会議員 高橋とおる

# 県政レポート

Vol.40

令和5年度岡山県当初予算案特集号

発行:高橋とおる事務所 発行日:2023年2月25日  
〒703-8271 岡山市中区円山118 サンライズビル201  
TEL.(086)238-7775, FAX.(086)238-7785



プロフィール:1967年生まれ。岡山市立可知小学校、同旭東中学校、岡山県立西大寺高校、中央大学を経て、1989年脚本屋入社。2005年全日本労働組合中央執行委員長。2010年連合岡山会長。2015年岡山県議会議員初当選。2019年2期目当選。2021年12月、新国民民主党岡山県連を結成。幹事長に就任。趣味はマラソン(フルマラソン3時間切りを複数回達成)。

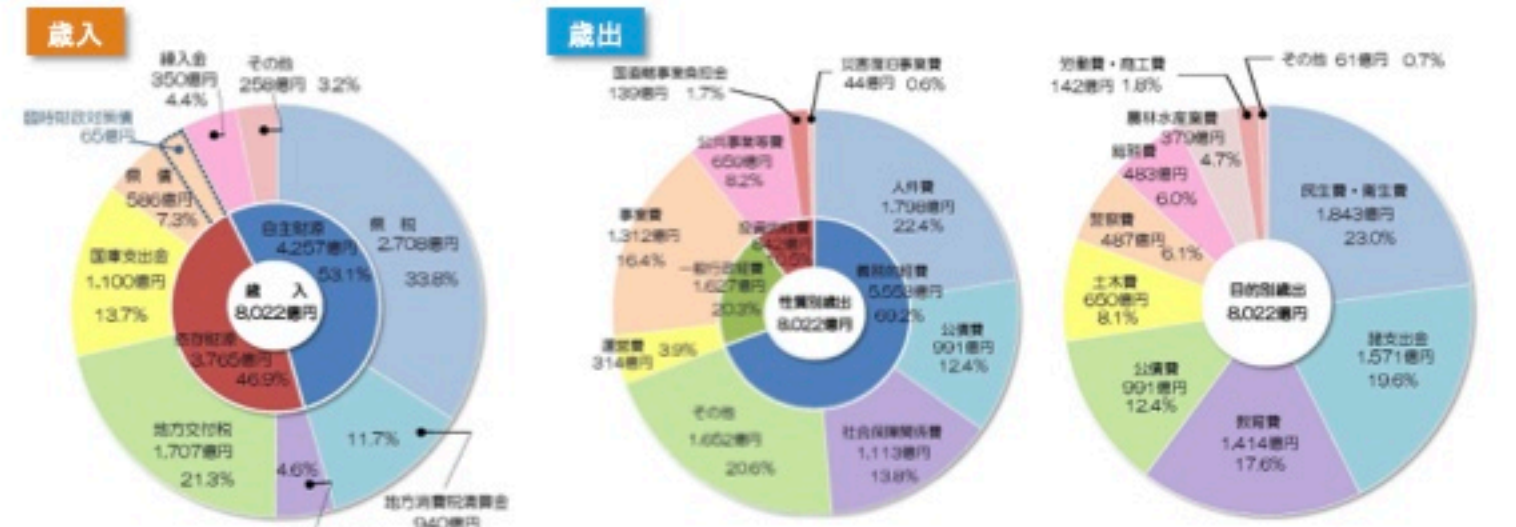


# 令和5年度岡山県当初予算案の概要

## 令和5年度岡山県当初予算案のポイント

標記の予算案が発表されました。2月議会に上程されます。以下、その概要をご報告致します。

- ◆一般会計は前年度から5.1%増の約8,021億円(戦後4番目の規模、伊原木知事にとっては就任後最大規模)。
- ◆性質別歳出では、人件費、公債費、社会保障費などの義務的経費(法令や性質上、支出が義務付けられており裁量的に減額できない経費)が全体の約7割。物価高騰による行政コスト増も見込まれ、規模は大きくなったが自由度が増したとは言い難い。
- ◆目的別歳出では、「医療・福祉(社会保障関係費含む)」「教育(大半は政令市以外の教職員の人件費)」「県債の返済」が大きなウェートを占めている。社会保障関係費は高齢化の進展により、今後も年約30億円ペースで増加の見込み。
- ◆収支不足(歳出に対する歳入の不足額)を補うため、財政調整基金(県の貯金)を75億円取り崩した(昨年は65億円)。



歳入・歳出を県の人口で割ると、一人当たり43.1万円の予算が使われることになります。

県民一人当たりの歳入		県民一人当たりの歳出			
県税	約 14.6 万円	教育・文化振興	約 7.6 万円	道路、河川整備等	約 3.5 万円
地方交付税等	約 11.2 万円	医療・福祉・健康づくり	約 9.9 万円	県債の返済	約 5.3 万円
県債	約 3.1 万円	犯罪・事故の防止	約 2.6 万円	産業の振興	約 0.8 万円
国庫支出金	約 5.9 万円	農林水産業の振興	約 2.0 万円		
その他	約 5.0 万円	その他	約 11.4 万円		
繰越金等	約 3.3 万円				

一人当たり 43.1 万

令和5年度岡山県当初予算案 重点取組課題

令和5年度当初予算案では、伊原木知事就任以来、県政の2本柱に位置付けてきた「教育の再生」と「産業の振興」に加え、本件の将来を見据えた「少子化対策」「脱炭素化」「デジタル化」に重点的に予算配分されています。とりわけ、子ども関連予算は約219億円を投じ、強力に推進します。平成30年西日本豪雨については、復旧・復興の総仕上げとして河川

改良工事19事業に約46億円、新型コロナ対策は感染拡大に備えた95事業・約488億円で、うち医療機関のベッド確保に約241億円を充て、感染が再拡大しても対応できる体制を整備します。以下、重点取組課題である「少子化対策」「脱炭素化」「デジタル化」の3つの政策分野の主な事業を紹介します。

【少子化対策・子ども関連予算】

少子化の流れを変えることを目指すとともに、時代を担う子どもたちが健やかに育ち、子育てを地域全体で支え応援する社会づくりを進め、すべての子どもが「岡山に生まれ、育ち、本当に良かった」と思える社会を目指します。


**子ども関連予算** 令和5年度当初予算 約 **219** 億円

※教育庁関連及び幼学関連予算を除いています。

**おかやま縁むすびネット推進事業**

■事業内容  
● おかやま出会い・結婚サポートセンターを拠点に、結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」を運営し、会員登録の「無料」キャンペーンを実施します。  
● 結婚希望者のスキルアップ講座等を開催します。  
● 「結婚支援コンシェルジュ」を配置し、企業や他県と連携して出会いの機会を提供します。


■R5予算額 1億298万円



**ももっカードアプリ化事業**

■事業内容  
● ももっカードのアプリを開発・導入し、利用者の利便性向上を図るとともに、子育て家庭への情報発信力を強化します。


■R5予算額 1,560万円



**保育人材確保等対策強化事業**

■事業内容  
● 岡山県保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士の掘り起こしと就業支援、現任保育士の離職防止に取り組み、保育士確保対策を強力に推進します。


■R5予算額 1,379万円



**困難を抱える子どもや家庭の予防や早期発見・早期支援**

■事業内容  
● 市町村が行う、支援を必要とする妊産婦、子育て世帯、子どもを対象とした新たな家庭支援（訪問支援等）の推進や居場所の整備等に要する経費を支援します。

■R5予算額 1億2,776万円



(訪問家事育児支援)

**ベビーファースト推進事業**

■事業内容  
● おかやま子育て応援宣言企業制度の活性化、父親等の育児参加につながる講座や地域での子育てイベントの開催などにより、社会全体で子育てを応援する気運の醸成を図ります。

■R5予算額 1,536万円



**少子化対策に挑戦する市町村バックアップ事業**

■事業内容  
● 新たな少子化対策にチャレンジする市町村に専門家の派遣や、事業実施にかかる費用などを助成することにより、少子化対策に意欲的な市町村を伴走型で支援します。

■R5予算額 776万円

**企業とタイアップした子育て支援検討事業**

■事業内容  
● 企業とタイアップした多子世帯向けの子育て支援策等を検討するため、県内企業の社員に対する子育て支援の取組を調査します。

■R5予算額 705万円

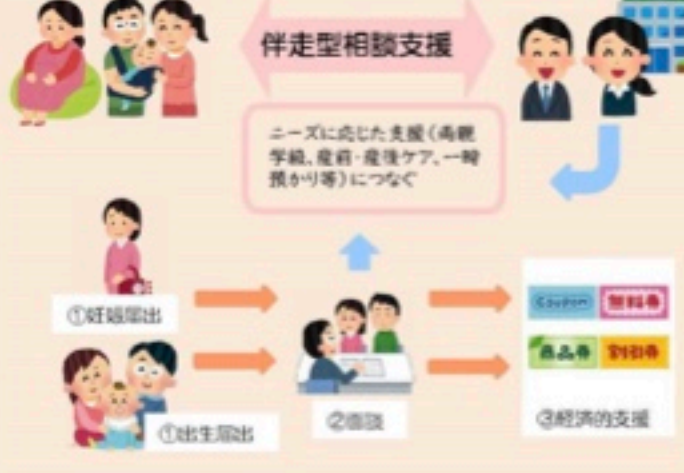
**出産・子育て応援交付金事業**

■事業内容  
● 妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対する経済的支援や伴走型相談支援を行う市町村を支援します。

■R5予算額 13億9,231万円

**伴走型相談支援**

ニーズに応じた支援（母親学級、産前・産後ケア、一時預かり等）につなぐ



①妊娠届出 → ②産後 → ③経済的支援

④妊婦届出

⑤産後

⑥経済的支援

【脱炭素化関連予算】

**脱炭素化関連予算** 令和5年度当初予算 約 **44** 億円

**EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業**


■事業内容  
● 県内企業がEVシフトに対応できるよう、最新のEV技術に関する情報提供やEV構造研究等を実施します。  
● 県外調査員を配置する等、販路拡大を支援します。  
● 新分野進出や、開発人材の育成等を支援します。  
● 充電設備の設置やEV車両の導入を補助します。  
● 試乗会等で軽EVの魅力を発信します。  
● 公用車のEV等への転換を進めます。

■R5予算額 2億8,382万円

**脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策**

■事業内容  
● 家庭、事業者、自治体が行う脱炭素の取組への支援します。  
● 気候変動への適応に係る普及啓発、県民運動等を通じた機運醸成を図ります。

■R5予算額 1億8,704万円




**デジタル化関連予算** 令和5年度当初予算 約 **17** 億円

**行政のデジタル化**

**県庁デジタル推進事業**

■事業内容  
● 業務の効率化と県民サービスの向上を図るため、ICTツール利用の拡大やデジタル人材の育成を進めるほか、県有施設のキャッシュレス化に取り組みます。

■R5予算額 7,480万円



**市町村DX推進支援事業**

■事業内容  
● 市町村が情報システムやICTツールの活用等を通じ業務効率化や行政サービスの向上に取り組めるよう、市町村の希望に応じ、相談窓口の設置や研修等の実施、専門人材の派遣等を行います。

■R5予算額 5,546万円

**3Dおかやま情報基盤整備事業**

■事業内容  
● 災害対応の迅速化や、各種施設の調査・点検の効率化、県民の安全・安心を守る防災情報の提供等を行うため、3次元デジタル地形図等を整備し、データを格納するデータボックスの設置を目指します。

■R5予算額 8,223万円

**コロナ関連予算** 令和5年度当初予算 約 **488** 億円

令和元～5年度予算累計 約3,903億円

**おかやまグリーン成長支援事業**

■事業内容  
● グリーン成長戦略をきっかけとした県内ものづくり企業の新技術・新製品開発の取組等を支援します。

■R5予算額 8,144万円

**水島港脱炭素化推進事業**

■事業内容  
● 関係自治体、国、事業者等と連携した協議会を開催し、カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画を策定します。

■R5予算額 2,278万円

CNP コンテナターミナル等の脱炭素化

CNP 水素・アンモニア等の輸入環境の整備(岸壁など)

CNK 産業集積地の脱炭素化(電力・鉄鋼・石油・化学)




【カーボンニュートラルポートのイメージ】

**水島コンビナートの競争力強化とカーボンニュートラルへの対応**

■事業内容  
● 水島コンビナートの2050年カーボンニュートラル実現のため、協議会の運営や、調査・研究を行います。

■R5予算額 604万円

ここで紹介している事業は、令和5年度当初予算案のごく一部です。予算案全体を知りたい方はこちら




**地域社会のデジタル化**

**デジタル化による企業の「新たな価値づくり」支援事業**

■事業内容  
● 「業種別デジタル化推進支援モデル」を作成し、商工会等支援機関へ提供します。  
● DXの先進事例等を紹介するセミナー等を開催します。

■R5予算額 1億5,691万円



**県立高校・中学校インターネット出願事業**

■事業内容  
● 県立高校等の入学者選抜業務をデジタル化し、生徒や保護者の利便性向上とともに、教職員の働き方改革を推進します。

■R5予算額 3,245万円

**豪雨災害関係予算** 令和5年度当初予算 約 **46** 億円

平成30～令和5年度予算累計 約1,710億円

